

葎子と白蓮 ～同時代の恋のうた～

水色の雨の中にて火の燃ゆる

夜明けの山に君を思へる 葎子

わたつ海の沖に火もゆる火の国に

我あり誰そや思はれ人は 白蓮



三ヶ島葎子

明治19（1886）年生まれ、三ヶ島葎子と明治18年生まれ、柳原白蓮。葎子は大正時代、白蓮は大正から昭和にかけての歌人としてそれぞれ有名ですが、二人のうたを並べて語る機会は殆どありません。今回は全く異なる環境の中で生きた二人の恋のうたにスポットを当てた対談です。さて、何が見えてくるのでしょうか。

三ヶ島葎子（みかじま よしこ）は、現在の三ヶ島地区で生まれた所沢ゆかりの歌人です。



柳原白蓮

日時 令和7年 10月5日（日）

午後2時～3時30分（受付：午後1時30分から）

会場 三ヶ島まちづくりセンター ホール

※会場へのアクセスは裏面参照

講師 さいとうなおこ 氏（歌人） 中西洋子 氏（歌人）

定員 申込先着100名

申込 9月3日（水）午前9時から、電子申請または

文化財保護課（Tel 2991-0308）に電話※土曜・日曜・祝日休



電子申請

○さいとうなおこ氏プロフィール○

1943年生まれ。29歳の秋、未来短歌会に入会。近藤芳美に師事。歌集『キンポウゲ通信』『逆光』『さいとうなおこ歌集』など。随筆集『子規はずっとここにいる』。三ヶ島葎子資料室運営会議委員。

○中西洋子氏プロフィール○

1941年生まれ。岡野弘彦主宰歌誌「人」終刊後、1998年10月歌誌「相聞」創刊、編集・発行（現在83号）。歌集『草流離』『雲出川』『渚の書』など、歌人研究『流転の月―柳原白蓮ノート』。

《会場へのアクセス》



■西武池袋線小手指駅南口から

・西武バス「宮寺西行き」「早稲田大学行き」に乗りし、「大日堂」下車徒歩15分

■西武池袋線狭山ヶ丘駅西口から

・ところワゴン「林・糎谷ルート」または「三ヶ島ルート」に乗りし、「三ヶ島まちづくりセンター」下車

■駐車場 80台

●ところワゴン時刻表●

行き	狭山ヶ丘駅西口	三ヶ島まちづくりセンター
林・糎谷ルート	13:10発	13:35着
三ヶ島ルート	13:20発	13:46着

帰り	三ヶ島まちづくりセンター	狭山ヶ丘駅西口
林・糎谷ルート	15:35発	15:47着
三ヶ島ルート	15:46発	15:57着

三ヶ島葎子資料室のご案内

葎子の日記・写真、与謝野晶子からの手紙（複製）等のほか、弟で俳優の左卜全（ひだりぼくぜん）資料も展示しています。

■見学時間 8:30～17:00（月曜・祝日休）

■入場料 無料

■場所 埼玉県所沢市三ヶ島5-1639-1
（三ヶ島まちづくりセンター内）



展示室内

『三ヶ島葎子・令和の百首選』

令和6年5月、「三ヶ島葎子資料室」は開設30周年を迎えました。その記念事業として改めて多くの方に三ヶ島葎子の短歌の世界に親しんでいただくため、葎子が詠んだ6000首余りの短歌の中から、市民の皆様とともに令和の時代に響く百首を選びました。

「三ヶ島葎子資料室」ほか、所沢市ホームページにも掲載しています。



所沢市ホームページ



『三ヶ島葎子』（1,500円）

『三ヶ島葎子Ⅱ』（500円）

『三ヶ島葎子Ⅲ花おりおり』（500円）

好評発売中です

■販売場所

- ・生涯学習推進センター
- ・三ヶ島まちづくりセンター
- ・市政情報センター（市役所1階）



お問い合わせ

所沢市教育総務部文化財保護課

〒359-0042 埼玉県所沢市並木 6-4-1

Mail b29910308@city.tokorozawa.lg.jp

電話 04-2991-0308

FAX 04-2991-0309